

## 2.8. 経営情報システム学講座

### 2.8.1. 講座の概要

#### (a) 講座の簡単な説明、キーワード

現在、企業における情報技術の活用は、単なる業務改善、業務効率化の域を超え、仕組みを抜本的に変革し、戦略上必要不可欠となっている。さらに、ネットワークを基本とした情報システムは、情報を介した複数の企業組織の形成を可能とし、競争の優位性を確保するうえで、その重要性がさらに増加している。

経営情報システム講座では、これらに対応するため、マーケティング、生産、流通等の経営諸活動における理論とそれらの活動を支援するための情報システムの開発、管理について研究を行っている。

キーワード： SCM（サプライチェーンマネジメント）、トレーサビリティ、業務アプリケーション

#### (b) 年度目標

- 設計支援ツールによる業務分析をゼミや卒業制作に取り入れる。
- アプリケーションサーバー開発能力を高め、業務システムの構築に利用する。
- 外部団体との共同プロジェクトに学生参画を促す。

#### (c) 講座構成教員名

菅原光政、竹野健夫、植竹俊文

#### (d) 研究テーマ

- 地域課題を対象としたプロジェクト参加型実践教育について
- 加工食品向けトレーサビリティシステムの構築
- 産地直売所における販売流通システムの開発
- 生産座席枠に関する研究
- 水産物流における情報技術の開発
- 陸上競技のための情報技術の活用

#### (e) 在籍学生数

博士(前期)：I 研に同じ、博士(後期)：I 研に同じ、卒研生：9 名、研究生：0 名